BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

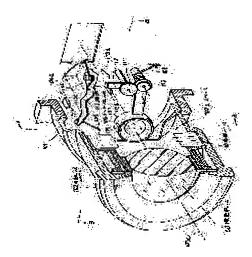
(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

10 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-133933

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

夕発明の名称

2焦点カメラ

到特 頤 昭59-256872

❷出 顋 昭59(1984)12月4日

窹 Ш Ħ 勿発 眀 治 藤 ₽ 砂発 明 眀 者 深 Ш 砂発 孝 村 **沙雅** 眀 者 小西六写真工業株式会 **の出** 駬

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

社

砂代 理 人 弁理士 野田 義親

F ## 1

- 1. 発明の名称
 - 2 焦点カメラ
- 2 存許請求の範囲
- (1) 後方レンズユニットが光路に出入して2 無点 光学系を形成する2 焦点カメラにおいて、前方レンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レンズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする2 焦点カメラ。
- (2) 的記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2 無点カノラ。
- 3. 晃明の評細な説明
- 〔産業上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレンズ銭刷内に配置した 2 焦点カメラに関するものである。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる2無点カメラの撮影光学系は、一般に撮影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、その双方を組合せることにより長葉点距離をまたコンパージョンレンズを外して前記撮影用主レンズのみを使用することにより短葉点距離を得るように構成されている。

この撮影光学系の切換の操作は、放送した撮影 用主レンズとコンパージョンレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡屑を、 カメラ本体から引き出したりあるいは花屑させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる2歳点カメラに対して自動無点関節装置を組みると場合、前述した可能に作動したのではないが、できません。これであることになるが、カメラでの各部材が組みされることである。からないため、の各部に配置されていることが多いには、して機能のであることが要件となって構造が複雑化し、

计数据 医神经性 医多种 医多氏病 医多种

特開昭61-133933(2)

また伝遷距離も長くなって作動効率の低下が避け られない。

〔 発明が解決しようとする問題点〕

本発明は、 2 無点カメラにおける合意操作のための動力限たるモータを可動レンズユニット内に 配設することを可能として、動力の伝達機構の単 純化と効率化を図ることを目的としたものである。 [問題点を解決するための手段]

取付蓋 板化 複数したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた歯車で、同じく前記取付遊板に輸着された別の歯車 111 と歯合している。

112 は前記論車 111 にその回動中心を一致して 一体に取付けたレバー A でその左領婚面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた 奥起 104a に軸着した 横杆で振りばね 114 に よって 反時 計方向に付勢されているが 監損りばね 114 は 解記損りばね 108 に比し 著しくその付勢力 を小さく数定されているので前記損杆 113 は、それと一体に形成した 軸盛 113a に設けたレバー B113b が前記 レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。 なお前記 レバー B113b の右 関増面も前記レバー A112 同様 にその 断面が 円弧 状に形成 されていて強力に押圧 した場合でも作動が円骨かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 突施例を第1 図ないし終4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前図に固定された健園基部、102 は前記徳園基部 101 に内仮して前提に掲載して図示の如く引き出しあるいはその反対に比層出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類形用主レンズで電磁ユニット10 およびその故方に配設した合無装置と共に機能光学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって解光および無点調節の制御を受けるようになっている。

105 は前記規影用主レンズ50の光路を制限する 連先枠、106 は前記電母ユニット10 と該避先枠106 の間に記設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記規影用主レンズ50の光軸103gの延長融 上に一致するよう優かれている。

107 は前記コンパーションレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に動着され、繰り、ばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前配コンバージョンレンズ 106 は前述した前方レンズユニットに対して撮影光学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で機能光学系は長無点系を構成しているが、前記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前記鏡屑基部 101 に対して沈冽させると、前記横杆 113 の先端に取付けた造鉄片113c がカメラ本体の前面に固定された鏡屑基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記横杆 113 を反時計方向に回動し前記レバーB 113b、レバー A112 を介して歯車 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反時計方向に大きく回転して前記機影用主レンズ50の光路108b より移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に退避させる。

かくして機影用光学系は短無点系に切換えられることとなり、このように無点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち新面空間をその内局上の

特開昭61-133933(3)

過半にわたって占有することとなるが、その反対 何の円周上に使用されないデッドスペース102b を 残している。よって本発明においては酸デッドス ペース102b に焦点調節接近の動力源たるレンズ駆 動用のモータ60 を配置することを提案するもので ある。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ニニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、何記後方レンズュニットと同一断面上の空間である。

制配デッドスペース102bは電田ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、波デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合焦装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上間る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

たお、放ストップ爪24 はフランジ部21を貫通した 電磁ユニット10 の前配規制ビン11 の係止作用を受け時計方向への回転が阻止されている。

一方、前記円筒部26の周面には3本の直進 薄27を容間 篇にて光軸方向に設け、その内周に摺動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ供入して該撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒部26の外属に回動目在に既合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 74 42 が機影用主レンズ50 の 0 記形 イドビン51 をそれぞれ 低過せしめ、 前配 アイドビン51 をそれぞれ 低過せしめ、 前配 産業 7 と共働して 撮影 用主レンズ50 の 直 適位 置を 規制する 状態を形成している。 また 前配 レンズ 駆動部 材 40 はフランジ部 46 に 備えた 歯車部 分 47 を 介してモータ60 のビニオン61 により 図示位 置か 今時 計方向への回転とその 復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ脳 前部材40 の円筒部41 に外鉄するレンズ位置決め部材で、その油面には撮影用主

に配置されたモーク60 による具体的な自動無点調節整備の構成とその作動を第4回によって説明すると次の通りである。

図は本典量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鍵刷部にユニットとして組込まれ、カメラ本体質に備えた電源と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は鏡頭内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の無光量を制御する第 1 可助コイル部材(図示せず)と後述する係止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可助コイル部材1 2 とを光軸を中心として回動出来る状態で収取している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部31上には前述した側御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント 板22 および引送ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより数 爆影用主レンズ50を所定の無点位置に 設定するための設力 4.31を耐記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の突起32に取付けた押圧パネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V 字状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前配モータ60により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前記レンズ駆動部材40のカム 得42は、前記レンズ位置失め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規劃して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 段カム31に抵触させない位置に僅かに離間して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前配レンズ駆動部材40の回転に従って、前配レンズガイド20のプリント板22上の断铣した回路バターンを預動することにより、前記制御装履にバルス信号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には紋制御袋屋からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置決め部材30とは、前配レンズガイド20のフランジ部21の前間と、鉄フランジ部21に3本の柱71を介して取付けられた押え板70の背面との間に狭持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に速動して測距装置が被写体距離を検出し、その情報を前記制御装置に入力する。それと同時に安全のために先ず前記第2可動コイル部材12に通電して前記規制ピン11に時計方向の回転トルクを与え、問記ストップ爪24が不用意に角記レンズ位置決め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

前記規則ピン11の作動に若干遅れて前記モータ 60 が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 量決め都材30を同時に時計方向に回転させる。

ブに当接し、敵境影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモーク60が停止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 類が行なわれ、 使い て前 配第 1 可動 コイル部材の 作動により 鮮出を行なって 撮影を終えるとその 信 号によって前記第 2 可動 コイル部材12 が 再び 超動 して前配規制ビン11 を時計方向に移動し、 例記ストップ 爪24 を前記爪 做36 との係合から外す。

なお、モータ60 の逆回転に際して前記レンズ位 世央め部材30 が押圧バネ33 と切欠48との係合による一体化の前に厚擦等によって従助回転すること それに伴い撮影用主レンズ50は直線的に後退しつ同時に前記接片35とブリント板22の簡動が始まって前記機形用主レンズ50の位置に対応したパルの信号が制御装置に送られると、子め棚距装置とルを置けれていた撮影用主レンズを開発に対応して設定されていた撮影用主レンズを開発して前記第2可動ってルのでは、一致した場合のでは一時停止して前記第2可動ってルの設計12が適当を受ける。従って前記ストップ爪24が爪歯36に係合して前記レンズ位置失め部材30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動コイル部材12の作動に続いてモータ60が再び囲転を始め前配レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ33は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単数で回転を続けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前配設カム 31 より機関した位置に保持されていた撮影用主レンズ50のガイドビン51 は設カム31の所定のステッ

があっても、その全国転角度は制限されているため前記レンズ駆動部材40の復帰中には必ず係合して前述した状態に違した後停止されるようになる。 [発明の効果]

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2 焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の2無点カメラにおける可動 レンズユニットの料視図。第2、第3図はその要 部断面図。第4図は前記2無点カメラに組込まれる無点等節装置の1例を示す歴 関系視図。

102 …… 可動レンズユニット

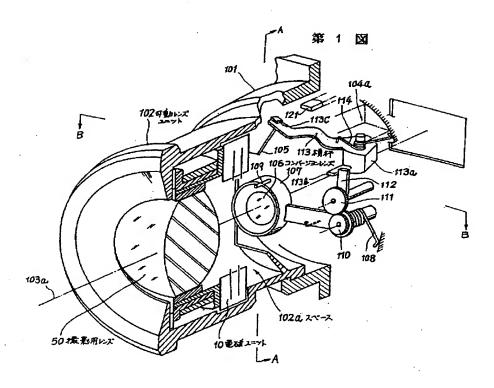
1024 ……スペース

102b …… デッドスペース

103 a …… 光 軸

1036 尤路

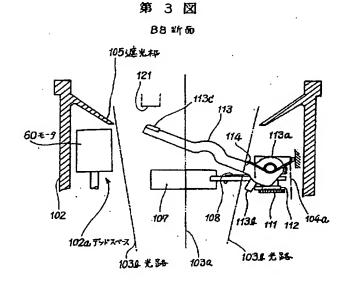
代廸人 弁理士 野 田 鸛 類



特開昭61-133933(6)

102年中) 102年中) 102年中) 103年中) 107 107 107 107 107 108 108

第 2 図



第 4 図

